

報道関係各位



2017年2月9日

**本当に給水できる！熱くない、リアルな蒸気が出る！**

**『プラレールきかんしゃトーマス』シリーズ 25周年記念商品**

**プラレールきかんしゃトーマス「蒸気がシュツシュツ！トーマスセット」**

**3月30日(木)新発売のお知らせ**

**新技術「タンクレス給水システム」(特許出願中)採用！**

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:H.G.メイ/所在地:東京都葛飾区)が展開する鉄道玩具「プラレール」(※1)の「プラレールきかんしゃトーマス」シリーズが2017年で25周年を迎えます。25周年記念商品として、新技術「タンクレス給水システム」によって、給水あそびとリアルな蒸気を楽しめる「**蒸気がシュツシュツ！トーマスセット**」(希望小売価格:5,800円/税抜き)を2017年3月30日(木)から全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場、インターネットショップ、プラレール専門店「プラレールショップ」、タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」<http://takaratomymall.jp/shop/>等にて発売致します。

「蒸気がシュツシュツ！トーマスセット」は、トーマス車両とレール、情景パーツ等のオールインワンセットです。本商品の最大の特徴は、トーマス車両が、情景パーツの「給水塔」で給水を行うことで、本物のような蒸気を出しながら走ることです。

本物のような蒸気を出すために、本商品には**特許出願中の新技術「タンクレス蒸気システム」**を採用いたしました。これは、「プラレールきかんしゃトーマス」シリーズはもちろん、**プラレールの58年間の歴史の中でも初めて**となる、画期的なシステムです。このシステムの採用により、驚きのあるギミックを実現しながらも「かびにくい」「あつくない」「少ない水量で楽しめる」という、手軽さ・安全性を備えた商品が誕生いたしました。

2つめの特徴は、「おしゃべりボイス」&「蒸気サウンド」機能です。おしゃべりや蒸気サウンドの内容は、残りの水の有無や走行スピード等の条件によって「ほくにお水をいれてよ!」「満タンだ!」などと変化するため、プラレールきかんしゃトーマスの他の商品と一緒に遊ぶと、まるでテレビの中から飛び出した、本物のトーマスがうちに来たような気分を味わっていただくことができます。



こちらから商品動画をご確認いただけます

本商品は、本物のようなトーマスのように走ってしゃべるトーマスにおうちでも会いたいというお子さまの夢と、お手入れの手軽さや安全性を求める保護者の方の声を両方を実現し、家族みんなでお楽しみいただける、楽しい時間を提供いたします。

## ◆ 給水あそびと、本物のような蒸気が楽しめる！



「蒸気がシュッシュ！トーマス」本体を付属の情景パーツ・「給水塔」の前に停車させた状態で給水塔のボタンを押すと、トーマス本体に給水されて蒸気を吹き上げます。

その後、給水された水が無くなるまで、トーマスは蒸気を出し、たのしいおしゃべりをしながら走行します。水が無くなると再び給水塔で給水ができるため、給水自体も遊びの一環としてお楽しみいただくことができます。

また、煙突部分には LED が内蔵され、内部で燃えている炎まで表現されています。

## ◆ 特許出願中の新技術「タンクレス蒸気システム」を採用！



本物のような蒸気を再現するため、本商品では特許出願中の新技術である「タンクレス蒸気システム」を採用しています。これは、「給水塔」から出した水のしずくが、トーマス本体内部の「超音波式噴霧装置」に直接ついて通電することで、超音波によって蒸気のように見える“霧”が発生するシステムです。

このシステムには、以下の3つの特徴があります。

### ① かびにくい！

水を車両本体ではなく外部の「給水塔」に貯める(※2)ため、車両本体にかびが発生しづらく、衛生的です。また、給水塔の中の水はスポイトの水を出すように簡単に外に廃水できます。

### ② あつくない！

トーマス本体から出るのは水を熱してつくる水蒸気ではなく、超音波方式で発生した、“霧”です。そのため、直接触れても熱さはなく、安全です。

### ③ 少ない水量で楽しめる！

1回の給水で必要な水の量はたったの数滴なので、少ない水量で長時間お楽しみいただけます。

## ◆ 27種類のおしゃべり&蒸気サウンド！

トーマスのおしゃべりボイスや、蒸気の「シュッシュ」というサウンドが、合計27種類収録されています。これらのサウンドは、水の有無や走行スピードによって変化します。



### 【トーマスおしゃべりの一例】

蒸気がでているとき…「蒸気をだすぞー！」「ぼくの煙突をみて！」「シュッシュ～！シュッシュ～！」

水がなくなったとき…「のどがかわいた！」「ぼくにお水をいれてよ！」「みーず！みーず！」

給水したとき…「満タンだ！」「出発進行！」

## ◆ 保護者の方にもうれしい、かんたんお手入れ！

水をつかったおもちゃは、清潔さを保つために、水を抜く作業や・こぼれた水をふく作業のお手入れが必要になりますが、本商品は、保護者の方にも安心してお子さまと一緒に楽しみいただくため、お手入れを簡単にするための工夫が施されています。

- 給水に使用する「給水塔」にはロックがついているため、車両がない状態で給水ボタンを押しても、レールや床に水がこぼれてしまうことはありません。

- 「給水塔」で、車両に水を上げすぎてしまった場合でも、水は車両の排水口からでて「給水塔」の向かいの「池」に入るため、レールや床に水がこぼれにくく、かつトーマスらしくかわいい仕掛けになっています。
- トーマス本体に水が残った状態でしばらく放置しておくと、トーマスが自動で蒸気を吹き上げて中の水を外に出してくれます。
- 本商品のレイアウトがぴったり収まるサイズの、防水プレイシートが付属します。本物のトーマスが走行するソドー島の田園風景をイメージした、かわいらしいデザインになっています。

**給水塔はロック付でこぼれにくい！**

車両がいるときだけ、ボタンを押すと給水できます。車両がいないときはボタンを押しても水がでません。



**池で水をキャッチ！**

水を車両に入れ過ぎた場合は、車両の排水口からでてきて、池に入ります。



**おかたづけもうらくらく！**

水が入った状態で、しばらく放置しておくと、自動で蒸気をふきあげて中の水を外に出す機能付です。



### ◆『プラレールきかんしゃトーマス』シリーズ 25周年について

「プラレールきかんしゃトーマス」シリーズは、1992年にトミー（現・タカラトミー）から発売された「プラレールきかんしゃトーマスセット」からはじまり、これまでに累計400種類以上の商品が発売されてきました。（※3）

シリーズの25周年を記念して、記念商品の「蒸気がシュッシュ！トーマスセット」を発売するほか、「プラレールトーマス」テーマソング「レッツゴー！プラレールきかんしゃトーマス！」（※4）の発表、ムック本の発売（※5）、2017年5月3日から開催される「プラレール博inTOKYO」では3.6m×2.7mサイズの巨大な「プラレールトーマスのソドー島ジオラマ」が登場し、入場記念品（有料入場者のみ）としては初となる、トーマスキャラクターの客車である「アニー」が配布されるなど、多方面から25周年を盛り上げてまいります。

## <商品概要>

- 商品名 : プラレールきかんしゃトーマス「蒸気がシュッシュ！トーマスセット」
- 希望小売価格 : 5,800円（税抜き）
- 発売日 : 2017年3月30日（木）
- 対象年齢 : 3歳以上
- 商品内容 : 蒸気がシュッシュ！トーマス×1両、貨車（動力車）×1両、直線レール×1本、曲線レール×8本、給水塔×1セット、スタンド式つり橋×2本、防水プレイシート×1枚
- 取扱い場所 : 全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売場、プラレール専門店「プラレールショップ」、インターネットショップ等
- ホームページ : <http://www.takaratomy.co.jp/products/plarail/>
- 商品動画 : <https://youtu.be/GCkm-TV83zA>
- 著作権表記 : © 2017 Gullane (Thomas) Limited.  
© 2017 HIT Entertainment Limited.



防水プレイシート



### ※1 「プラレール」とは

鉄道玩具「プラレール」は、1959年にプラレールの原型である「プラスチック汽車・レールセット」が発売されてから半世紀以上、身近な“鉄道”をテーマに、子どもたちが社会を学び、創造力を育む玩具として愛されています。青いレールを自由につなげて線路をレイアウトし、3両編成の列車を走らせることが基本の遊び方です。

発売当時から現在まで、青いレールの規格は統一されており、現在では親子三世代にわたり親しまれています。日本国内ではこれまでに、累計約1,300種類、1億5,500万個以上を販売しています(2016年3月末現在)。

<http://www.takaratomy.co.jp/products/plarail/>

※2 過去に発売された“本物ような蒸気”を出すことができるプラレールトーマスとしては、「サウンド・スチームきかんしゃトーマス」(2005年発売)がありましたが、この商品は内蔵されたタンクの水を使って蒸気を発生させていました。

### ※3 プラレールきかんしゃトーマスシリーズの歴史



**1992年「プラレールきかんしゃトーマスセット」**  
プラレールきかんしゃトーマスシリーズの第一号商品。  
トーマス車両と、レール・情景パーツのセット商品でした。



**2000年「きかんしゃトーマス おしゃべりトーマスセット」**  
プラレール史上初めて、おしゃべり機能を搭載



**2005年「サウンド・スチームきかんしゃトーマス」**  
プラレール史上初めて、本物のようなスチームがでました



**2015年「あそべるエンジン！ビッグトーマス」**  
全長約34cmの大型アイテム。プラレールの車両が入ると、蒸気機関の7つの仕掛けが動き出します

### ※4 テーマソング情報

「レッツゴー！プラレールきかんしゃトーマス！」動画 <https://youtu.be/oeGYgRssx3A>

### ※5 ムック本情報

**タイトル:** Gakken Mook プラレールトーマス 25th anniversary book  
だいすき！プラレールトーマス

**価格:** 1,200円(税別)

**発売日:** 2017年4月13日

**販売元:** 学研プラス

**タイトル:** DVD付きおけいこブック プラレール トーマス  
もっとおけいこでしゅっぱつ！

**価格:** 900円(税別)

**発売日:** 2017年4月予定

**販売元:** 株式会社小学館

### 【きかんしゃトーマスについて】

日本をはじめ世界中で愛される「きかんしゃトーマスとなかまたち」の物語が初めて世に出たのは1945年のこと。牧師ウィルバート・オードリーの描いた「汽車のえほん」が英国で出版され、たちまちベストセラーになりました。日本では、1973年に絵本が発売されロングセラーとして愛読される一方、原作を元に製作されたテレビシリーズが1990年の放送開始以来人気を博しており、現在はNHK Eテレで毎週日曜夕方5時30分から放送中です。未就学児童の定番キャラクターとして、長く愛されています。

### 【「きかんしゃトーマス」についてのお問い合わせ】

株式会社ソニー・クリエイティブプロダクツ コンテンツマーケティング部

TEL: 03-3515-5726 FAX: 03-3515-5733

公式サイト「きかんしゃトーマスチャンネル」 <http://www.thomasandfriends.jp/>

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報課 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミーお客様相談室 TEL: 0570-04-1031(ナビダイヤル)